

公開講演会 最新化学談話シリーズ

令和5年度 第1回談話会

1 分子・超解像顕微鏡観察による

シグナル伝達場の可視化解析

鈴木 健一 教授

(東海国立大学機構 岐阜大学糖鎖生命コア研究所)

主催 九州大学理学部化学教室談話会

日時：令和5年5月19日（金）午後1時30分より

場所：B314 講義室にて実施

内容：細胞中の分子は熱運動しており、ばらばらなタイミングではたらくため、その平均の挙動を調べては、分子がはたらく仕組みを正しく理解できない。我々は、生細胞上の1分子ずつを観察し、いつ、どこで、どういう頻度で起こるかを把握することで、事象の本質的理解を目指している。最近、生細胞膜上での1分子・超解像動画同時観察により、受容体刺激後、特定の脂質ドメイン内で信号伝達分子が活性化する様子を観察することに成功した。講演では、脂質ドメインによるシグナル伝達制御機構を議論したい。

(注)この講演は大学院集中講義の一部です。

連絡先：九州大学大学院理学研究院化学部門

(世話人) 松森 信明 (092)802-4153

(事務局) 化学部門等事務室：TEL (092)802-4124